# USB - 400

USBメモリスティックコピーマシン

# 取扱説明書

*侑デンノー* 2008.06.10

目次

はじめに2
製品概要2
梱包内容の点検 2
ユーザー登録カード 2
第1章 基本ハード仕様3
$1.1  \mathcal{F} = \mathcal{K}  -  -  -  -  -  -  -  -  -  $
(1)パネル面 -------3
(2)前面 ----------4
(3)後面4
1.2 LCD5
第2章 動作モード6
2.1 電源投入後6
2.2 動作モード選択6
(1)通常モード -------7
(2)セットアップモード -----9
第3章 操作11
3.1 コピー・比較11
3.2 USBスティック検査12
3.3 データ消去13
3.4 エラーコード 14
第4章 基本仕様
4.1 動作仕様 ----------15
4.2 ハード仕様15
4.3 <i>USB-400</i> 使用上の注意15

(**有)デンノー** 141-0031 東京都品川区西五反田3-9-15 吉田ビル202 TEL:03-3493-2876 FAX:03-3493-2954

http://www.dennou.info

<u>はじ</u>めに

このたびはUSBスティックコピーマシンUSB-400をお買いあげいただきましてありがとうございます。

**USB-400**を正しくご使用いただくため、この説明書は必ずお読みください。またお気付きの点などございましたら、ご遠慮なく連絡くださるようお願いいたします。

USBスティックはUSBメモリスティックの略です。

### 製品概要

**USB-400**は、USBスティックの1対4のコピーマシンです。パソコンを使用 せず、簡単な操作で同時4枚までのUSBスティックのコピー、比較を簡単に行え、ま た持ち運びに便利なように小型、軽量です。USBスティック用の手軽な量産用コピー マシンとして使用できます。

フォーマット形式に左右されずに全てのセクターをコピーする[DISK COPY] や、使用セクタのみコピーする[BRIEF COPY]、内容を変えずにUSBステ ィックの検査を行う[VERIFY]、他用されたくないデータを完全に削除する[E RASE]もあります。

コピー時間は、1GBのUSBスティックをコピーする場合で2~4分程度になりま す(USBスティックのメーカーやターゲット側の個数により変わります)。

## 梱包内容の点検

**USB-400**がお手元に届きましたら、輸送上の破損や欠品が無いか点検してくだ さい。もし破損、欠品等ございましたら、電話連絡後、前ページの住所までご返送くだ さい。

**USB-400**梱包内容

1	. <i>USB-400</i> 本体 --------	- 1台
2	. A C コード	- 1本
3	. ユーザー登録カード  ーーーーーーーー	- 1枚
4	. 保証書 --------------	- 1枚
5	. 取扱説明書(本書)	- 1冊

## ユーザー登録カード

ユーザー登録カードに必要事項を書き込んだ後、返送してください。

新製品の発表、ハードやソフトの不良など *何デンノー*とお客様との大切な連絡手段となります。

1.1 ケース

いろいろなコピー方式などの決定や動作状況を表示するパネル面と、USBスティックを挿入するコネクタのある前面、電源コードを接続するACインレットと電源ス イッチのある後面があります。



(1)パネル面

LCD

動作や状態を表示するLCD(液晶)です。

Aキー

コピーモードや、いろいろな仕様を選択するキースイッチです。

B **+ -**

セットアップモード時に、仕様を変更するキースイッチです。

#### (2)前面

USBスティックを挿入するUSBコネクタが5個と、動作中や結果を表示する LEDが5個あります。

コネクタ番号1(S)はソースUSBスティックを挿入し、コネクタ番号2~5 はターゲットUSBスティックを挿入します。各コネクタ番号は、LCDに表示される番号に対応します。

LEDが赤く点滅している場合は動作中を表し、赤く点灯している場合は結果エ ラー、緑に点灯している場合は結果OKを表します。

(3)後面

電源スイッチ	ACインレット
	0

A C インレットに付属のA C コードを接続し、電源スイッチで U S B - 400の 電源をON/OFFします。

電源スイッチは、コピーなどの動作中に操作しないでください。

1.2 LCD

LCDには動作状況や結果などを表示します。下記に通常モード(FULL CO PY)での表示例を表します。



動作モード

現在の動作モードを表します。種類は2.2(1)通常モードを参照してください。

ソースUSBスティック容量

ソースUSBスティックを認識した後、容量を表示します。

転送スピード

コピー時はソースUSBスティックからデータを読み出し、ターゲットUSBスティックに書き込むスピードを表し、比較時はソースUSBスティックからデータを読み 出し、ターゲットUSBスティックのデータと比較するスピードを表します。 1.5MB/Sの場合は、1秒間にデータを1.5Mバイト転送することを表します。

USB番号

1:1はコネクタ1を表し、1:2はコネクタ2を表します。同様に1:3~1:5 はコネクタ3~5を表します。

また、1:1は特別で、コピーや比較時はソースUSBスティックを接続し、ソース を表します。

経過表示

コピーや比較時の経過を表します。20%であれば、コピーなどが20%済み、残り が80%であることを示しています。

動作が終わった後は結果を表示します。

# 第2章 動作モード

2.1 電源投入時

**USB-400**は、電源スイッチを押してから実際に使用できるまで24秒程度時間がかかります。これは内部検査やLEDの点灯検査を行うためです。

電源投入後、9秒程度たった時にブザーを鳴らし、13秒程度たったときに内部の ファームウエアのヴァージョンを表示します。また、10秒程度たった時から、LE Dを緑、赤と点灯し、点灯検査を行います。

2.2 動作モード選択

*USB-400*には、通常モードとセットアップモードの2種類の動作モードがあります。

通常モードは、通常のコピーや比較を行うモードで、電源投入後はこのモードになります。セットアップモードは、通常モードや、それ以外の細かな設定に使用します。

電源投入後は通常モードになり、Aキーを2秒程度長押し(キー入力音変化)する ことによりセットアップモードになります。また、セットアップモード時に、Aキー を2秒程度長押しすることにより通常モードに戻ります。

通常モード(電源投入後)

セットアップモード

(1)通常モード

電源投入後はこのモードになります。実際にコピーや比較などを行うモードです。 以下のような機能があり、各機能はAキーを押して切り替えます。

> BRIEF COPY FULL COPY BRIEF COMPARE FULL COMPARE BRIEF CPY & CMP FULL CPY & CMP VERIFY ERASE

コピーモードで使用する場合、*USB-400*の電源が切れ、USBスティックが 接続されてないのを確認してから電源を入れます。その後、Aキーで使用する機能を 選択し、1(S)コネクタにソースUSBスティックを挿入した後、2~5コネクタ にターゲットUSBスティックを挿入してコピーを行います。

BRIEF COPY

USBスティックのフォーマットを解析し、使用セクタのみコピーします。 通常、 FULL COPYより短時間でコピーします。

FULL COPY

USBスティックの全てのセクタをコピーします。

BRIEF COMPARE USBスティックのフォーマットを解析し、使用セクタのみ比較します。 FULL COMPARE

USBスティックの全てのセクタを比較します。

BRIEF CPY & CMP

USBスティックのフォーマットを解析し、使用セクタのみコピーした後、使用セクタのみ比較します。

FULL CPY & CMP

USBスティックの全てのセクタをコピーした後、全てのセクタを比較します。

VERIFY

USBスティックの全てのセクタにアクセスし、セクタの良否を検査します。
 1~5の全てのコネクタで同様に検査を行います。
 尚、USBスティックのデータは壊れません。

ERASE

USBスティックの全てのセクタに00Hを書き込み、内部のデータや痕跡を完全 に消去します。他用されたくないデータの消去などに使用します。 1~5の全てのコネクタに対して行うため、間違えてソースUSBスティックを

コネクタに差し込み、データを消さないようにしてください。

通常モード時にAキーを長押しをすることにより、セットアップモードになります。 通常モード時や、その他の細かな設定を行うモードです。 以下のような項目があり、各項目はAキーを押して切り替えます。

CARD READER

NO CHECK USB CAP

ALWAYS OVER WRT

BURN IN

SET AS DEFAULT

UPDATE FIRMWARE

SAVE SETTING

ABOUT

変更したい項目をAキーで選択し、Bキーを押して変更します。項目に[\*]が表示されているとき、その機能がONになり、表示されていないとき[]は、その機能がOFFになります。

(剤デンノー内で使用する機能も入っているため、通常の使用者の方々には、全体的 なモードがわかりにくくなっているかもしれません。申し訳ございません。

CARD READER

(剤デンノー内でのみ使用します。パソコンなどで使用するUSBインターフェース を持ったメモリカードリーダーを接続した場合の機能です。

この項目がOFFになっている場合は、メモリカードの抜き差しをする場合にメモ リカードリーダー全体をUSBコネクタから取り外す必要があります。

この項目がONになっている場合は、メモリカードの抜き差しをする場合に、メモリカードリーダーをUSBコネクタに差し込んだまま、メモリカードをメモリカー ドリーダーから取り外すことができます。 NO CHECK USB CAP

この項目がOFFになっていると、ソースとターゲットUSBスティックの容量を 検査し、ソースがターゲットより大きい場合、動作前にエラーになります(BKエ ラー)。

この項目をONにすると動作前の容量チェックを行わなくなります。ただし、コピーや比較スタート後に、容量に応じてエラーになります(ターゲットの容量がソースの半分の場合は50%でエラー)。

ALWAYS OVER WRT

将来的な予備機能であり、現在は意味を持ちません。現在はハードディスクを内蔵 していませんが、将来内蔵した場合に、ハードディスクに書き込むファイル名の上 書きに関する機能です。OFFになっていると、同じファイル名が存在した場合、 上書きするかどうかの確認を要求してきます。ONになっていると、確認を要求せ ず自動的に上書きします。

BURN IN

(剤デンノー内で使用するテストモードです。Bキーを押し、この項目をONにした後、通常モードでコピーや比較を行うと、コピーや比較の動作を繰り返します。繰り返し動作中にAキーを押すと動作は止まります。

SET AS DEFAULT

Bキーを押すと、セットアップモードの状態等を出荷時の状態に戻します。

UPDATE FIRMWARE

(剤デンノーで使用します。機能追加やバグなどが発生した場合に、古いファームウ エアを新しいファームウエア(プログラム)に変更するために使用します。

SAVE SETTING

Bキーを押すと、変更した現在の機能を*USB-400*に書き込みます。通常モードで現在選択している機能(コピー・比較等の種類)も*USB-400*に書き込まれ、次回の電源投入後に、通常モードがそのときの機能から始まります。

АВОИТ

Bキーを押すと現在のUSB-400のファームウエアのバージョンを表示します。 バージョンを表示しているときに、AキーかBキーを押すとメニューに戻ります。

## 第3章 操作

- 3.1 コピー・比較
- (1) USB-400のACインレットにACコードを接続し、ACコードをAC10 0Vのコンセントに接続します。USB-400の電源スイッチを押し電源を入れ ます。24秒程度後に通常モードになり、動作可能になります。
- (2)パネル面のAキーを操作し、コピーや比較など動作モードを選択します。
  [動作モードは2.2(1)通常モード参照] 以下、Bキーは操作しません。
- (3) ソースUSBスティックを、1(S)コネクタに挿入します。
- (4) USB-400がソースUSBスティックを認識し、LCDに容量などが表示されるのを確認します。以降、コピー・比較の動作中はUSB-400がソースUSBスティックからデータを繰り返し読み出すため、ソースUSBスティックはコネクタから抜き取らないでください。
- (5)ターゲットUSBスティックを2~5のコネクタにセットします。ターゲットU SBスティックは、1本だけでも4本でもOKです。また、3本までの場合はコネ クタの位置はどこでも構いません。
- (6) **USB 400**は、自動的にターゲットUSBスティックを認識し、コピーや比較を開始します。
- (7) USB-400は、コピーや比較が終了すると、LCDに結果を表示するととも に、LEDでも結果を表示します(緑:OK、赤:エラー)。
- (8)コピーや比較が終了した後、ターゲットUSBスティックを取り外します。他に もターゲットUSBスティックがある場合は、空いたコネクタに挿入して、コピー や比較を繰り返します。
- (9)終了する場合はソースUSBスティックやターゲットUSBスティックを取り外し、USB-400の電源を切ります。

- 3.2 USBスティック動作検査(VERIFY)
- (1) USB-400のACインレットにACコードを接続し、ACコードをAC10 0Vのコンセントに接続します。USB-4000電源スイッチを押し電源を入れ ます。24秒程度後に通常モードになり、動作可能になります。
- (2)パネル面のAキーを操作し、VERIFYを選択します。
  - [動作モードは2.2(1)通常モード参照] 以下、Bキーは操作しません。
- (3) VERIFYではソースとターゲットは区別しません。全てターゲットUSBス ティックと認識します。
- (4)ターゲットUSBスティックを1~5のコネクタにセットします。ターゲットU SBスティックは、1本だけでも5本でもOKです。また、4本までの場合はコネ クタの位置はどこでも構いません。
- (5) USB 400は、自動的にターゲットUSBスティックを認識し、VERIF
  Y(USBスティック動作検査)を開始します。LCDに容量などが表示されるの
  を確認します。
- (6) USB 400は、VERIFYが終了すると、LCDに結果を表示するとともに、LEDでも結果を表示します(緑:OK、赤:エラー)。
- (7) VERIFYが終了した後、ターゲットUSBスティックを取り外します。他に
  もターゲットUSBスティックがある場合は、空いたコネクタに挿入して、VER
  IFYを繰り返します。
- (8)終了する場合はターゲットUSBスティックを取り外し、USB-400の電源 を切ります。

- 3.3 データ消去(ERASE)
- (1) USB 400のACインレットにACコードを接続し、ACコードをAC10
  0 Vのコンセントに接続します。USB 4000
  電源スイッチを押し電源を入れます。24秒程度後に通常モードになり、動作可能になります。
- (2)パネル面のAキーを操作し、ERASEを選択します。

[動作モードは2.2(1)通常モード参照] 以下、Bキーは操作しません。

- (3) E R A S E ではソースとターゲットは区別しません。全てターゲットUSBステ ィックと認識します。
- (4)重要なソースUSBスティックを、1(S)~5のコネクタに挿入しないでくだ さい。ソースUSBスティックのデータを消去してしまいます。
- (5)ターゲットUSBスティックを1~5のコネクタにセットします。ターゲットU SBスティックは、1本だけでも5本でもOKです。また、4本までの場合はコネ クタの位置はどこでも構いません。
- (6) **USB 400**は、自動的にターゲットUSBスティックを認識し、ERASE (データ消去)を開始します。LCDに容量などが表示されるのを確認します。
- (7) USB 400は、ERASEが終了すると、LCDに結果を表示するとともに、 LEDでも結果を表示します(緑:OK、赤:エラー)。
- (8) ERASEが終了した後、ターゲットUSBスティックを取り外します。他にも ターゲットUSBスティックがある場合は、空いたコネクタに挿入して、ERAS Eを繰り返します。
- (9)終了する場合はターゲットUSBスティックを取り外し、USB-400の電源 を切ります。

3.4 エラーコード

**USB-400**は、結果がエラーになった場合に、LCDにエラーコードを表示します。以下にエラーコードを解説します。

エラーコード	原因	対応
	ターゲットの方がソースUSBス	ターゲットUSBスティックを
ВK	ティックより容量が小さい。	大きな容量に変更。
		"NO CHECK USB CAP"をON。
CO	比較時のソースとターゲットUS	再度のコピー後、比較
	Bスティックのデータ比較エラー	
C R	比較時のUSBスティックからの	再度のコピー後、比較
	データ読み出しエラー	
ER	データ消去エラー	再度のデータ消去(ERASE)
F D	原因不明エラー	全USBスティックの取り外し、
		再度の挿入
ΟP	USBスティック認識エラー	全USBスティックの取り外し、
		再度の挿入
R D	USBスティックからのデータ読	全USBスティックの取り外し、
	み出しエラー	再度の挿入
S E	ソースUSBスティックの原因不	ソースUSBスティックの取り外
	明エラー	し、再度の挿入
W R	ソースからターゲットUSBステ	全USBスティックの取り外し、
	ィックへのデータ書き込みエラー	再度の挿入

# <u>第4章 基</u>本仕様

- 4.1 動作仕様
  - コピー速度

最高 10GB/秒 (ただし、ターゲット1個のみ) \* USBスティックの種類やターゲットの個数により変わります。 認識フォーマット (BRIEF使用)

F A T 3 2

4.2 ハード仕様

外形寸法

48(H)×150(W)×280(D)mm

(コネクタなどの突起物は除く)

#### 重量

1300g

- 使用環境
  - ・動作温度 5~40
  - ・保管温度 10~60
  - ・湿度
    20~80%(但し、結露しないこと)
- 4.3 USB-400使用上の注意

本機は著作権法で許された範囲のコピーを目的として使用するものです。著作権法で許されない目的に使用しないでください。